

売文問答

芥川龍之介

青空文庫

編輯者 わたしの方の雑誌の来月号に何か書いて貰へないでせうか？

作家 駄目です。この頃のやうに病氣ばかりしてゐては、到底何もかけません。

編輯者 其処を特に頼みたいのですが。

この間に書かば一卷の書をも成すべき押問答あり。

作家 ——と云ふやうな次第ですから、今度だけは不承して下さい。

編輯者 困りましたね。どんな物でも好いのですが、——二枚でも三枚でもかまひません。あなたの名さへあれば好いのです。

作家 そんな物を載せるのは愚ぢやありませんか？ 読者に氣の毒なのは勿論もちろんですが、雑誌の為にも損になるでせう。羊頭やうとうを掲かげて狗肉くにくを売るとでも、悪口あくこうを云はれて御覽なさい。

編輯者 いや、損にはなりませんよ。無名の士の作品を載せる時には、善よければ善い、悪ければ悪いで、責任を負ふのは雑誌社ですが、有名な大家の作品になると、善悪とも責任を負ふものは何時いつもその作家にきまつてゐますから。

作家 それぢやなほ更さら引き受けられないぢやありませんか？

編輯者 かしもうあなた位の大家になれば、一作や二作悪いのを出しても、声せい名めいの下くだると云ふ患うれひもないでせう。

作家 それは五円や十円盗ぬすまれても、暮ぬしに困らない人がある

場合、盗んでも好いと云ふ論法ですよ。盗まれる方こそ好い面の皮です。

編輯者 盗まれると思へば不快ですが、義捐ぎえんすると思へばかまはんでせう。

作家 冗談じょうだんを云つては困ります。雑誌社が原稿を買ひに来るのは、商売に違ひないぢやありませんか？ それは或主張を立ててゐるとか、或使命を持つてゐるとか、看板かんばんはいろいろあるでせう。が、損をしてまでも、その主張なり使命なりに忠ならんとする雑誌は少いでせう。売れる作家ならば原稿を買ふ、売れない作家ならば頼まれても買はない、——と云ふのが当り前です。して見れば作家も雑誌社には、作家自身の利益を中心に、断ことわると

か引き受けるとかする筈ぢやありませんか？

編輯者　しかし十万の読者の希望も考へてやつて貰ひたいのですが。

作家　それは子供囁だましのロマンテイシズムですよ。そんな事を真まに受けるものは、中学生の中なかにもゐないでせう。

編輯者　いや、わたしなどは誠心誠意、読者の希望に副そふつもりなのです。

作家　それはあなたはさうでせう。読者の希望に副そふ事は、同時に商売の繁はんじやう昌やうする事ですから。

編輯者　さう考へて貰もらつては困ります。あなたは商売商売と仰おつしや有るが、あなたに原稿を書いて貰ひたいのも、商売しやうばいげ気ばかり

ぢやありません。實際あなたの作品を好んでゐる為もあるのです。

作家 それはさうかも知れません。少くともわたしに書かせたいと云ふのは、何か好意も交つてゐるでせう。わたしのやうに甘い人間は、それだけの好意にも動かされ易い。書けない書けないと云つてゐても、書ければ書きたい気はあるのです。しかし安^{やすう}請合^{けあひ}をしたが最期^{さいご}、碌^{ろく}な事はありません。わたしが不快な目に遇^あはなければ、必^{かならず}あなたが不快な目に遇ひます。

編輯者 人生意気に感ずと云ふぢやありませんか？ 一つ意気に感じて下さい。

作家 出来合ひの意気ぢや感じませんね。

編輯者 そんなに理窟^{りくつ}ばかり云つてゐずに、是非^{ぜひ}何か書いて下

さい。わたしの顔を立てると思つて。

作家 困りましたね。ぢやあなたとの問答でも書きませう。

編輯者 やむを得なければそれでもよろしい。ぢや今月中に書いて貰ひます。

覆面ふくめんの人、突然ふたり二人の間に立ち現る。

覆面の人 (作家に) 貴様きさまは情ない奴やつだな。偉らさうな事を云つてゐるかと思ふと、もう一時の責せめふさ塞ふさぎに、出たらめでも何なんでも書かうとしゃがる。おれは昔バルザックが、一晩に素破すばらしい短篇を一つ、書き上げる所を見た事がある。あいつは頭に血あがが上ると、脚きやく湯たうをしては又書くのだ。あの凄すさまじい精力を思へば、貴様などは死人も同様だぞ。たとひ一時の責せめふさ塞ふさぎにもしろ、な

ぜあいつを学ばないのだ？（編輯者に）貴様も心がけはよろしくないぞ。見かけ倒しの原稿を載せるのは、アメリカ亜米利加でも法律問題になりかかつてゐる。ちつとはもくぜん目前の利害の外にも、ほか高等な物のある事を考へろ。

編輯者も作家も声を出す事能はず、あた茫然と覆面の人を見守るのみ。

（大正十年頃力）

〔未定稿〕

青空文庫情報

底本：「筑摩全集類聚 芥川龍之介全集第四卷」筑摩書房

1971（昭和46）年6月5日初版第1刷発行

1979（昭和54）年4月10日初版第11刷発行

入力：土屋隆

校正：松永正敏

2007年6月26日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.waozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたった

のは、ボランティアの皆さんです。

売文問答

芥川龍之介

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>